



## 2022 年度検討テーマ

### ① ポジティブアプローチ

事故に気づいた事実や報告という行動そのものをポジティブに捉えて、問題の発生に気づいたり被害をその範囲で止めたりすることができた理由に焦点を当て、安全活動に役立てる取り組みの検討

### ② ワンオペ（おひとりさま）医療安全 応援プロジェクト

院内で、実質 1 名で医療安全を担っている方々の支援や、働き方の検討

### ③ チーム医療研修会

TeamSTEPS を院内でどう活用することができるか。TeamSTEPS、ノンテクニカルスキル、レジリエンスのエッセンスと、FMEA の手法を融合させ、院内で活用する実践イメージの検討

## 部会員一覧

（敬称略・五十音順）

◎＝部会長

大久保 典子	地方独立行政法人 下関市立市民病院
高塚 由紀子	社会福祉法人 聖隷福祉事業 団 聖隷藤沢ウェルフェアタ ウン
辰巳 陽一	近畿大学病院
田中 健次	国立大学法人電気通信大学
長島 久	富山大学附属病院
長谷川 剛 ◎	医療法人社団愛友会 上尾中 央総合病院
廣幸 英子	神戸海岸特養ケアセンター
皆川 宗輝	横浜市立みなと赤十字病院

## 活動報告

### セミナー実施

- ・おひとりさま医療安全管理者応援プロジェクト  
プチミーティング  
8月3日（水）17:30～18:40 WEB 開催
- ・第4回ポジティブアプローチワークショップ  
10月30日（日）10:00～16:00 WEB 開催
- ・第6回おひとりさま医療安全管理者応援プロジェクト  
ワークショップ  
12月17日（土）13:00～16:20 WEB 開催
- ・第9回チーム医療研修会  
1月7日（土）、8日（日） WEB 開催

## 成果・発表内容等

- ・おひとりさまメーリングリストの継続
- ・お役立ち情報集の公開  
> [お役立ち集 ～第6版](#)

## 総括

ポジティブアプローチワークショップは今までとは違った発想でインシデント事例に向き合うことを主眼において企画し継続しており、プログラムとしてかなり成熟してきたと考えている。今後広範に啓発できるように教育的な観点からより進化させていく予定である。

おひとりさま応援プロジェクトは、各グループにファシリテーターや経験豊富な医療安全管理者が入り、悩みや課題について語りあう形態で継続している。連続して協力してくれる参加者もおり、かなり満足度の高いプログラムとなっている。以前から指摘されていることであるが、そこで得られた現場の問題をいかに還元するかが課題であると認識している。学会発表等も含めて前向きに解決していきたい。

チーム医療研修は TeamSTEPS の内容を参照しながら、実際の医療現場に活用するためにはどういった考え方が必要かということを考えてもらう研修であるが、COVID-19 の影響で集合型でなくリモートでの開催となった。感染症の状況が収束した後、より進化させた形で集合型の研修を行う予定である。（部会長・長谷川 剛）